

令和5年度 羽曳野市立図書館事業計画（案）

図書館活動の基本方針（①図書貸出し重視、②児童サービスの充実強化、③全域サービスの推進）のもとに、羽曳野市立図書館では、次の事業を実施します。今年度も、より一層の資料の充実とサービスの向上に努めます。

1. 新規事業など

(1) 学校と連携し、タブレット端末を活用した子どもの読書環境の充実

市内の小中学校・義務教育学校の在校生すべてに、支給されているタブレット端末で電子図書館サービスを利用できる ID、パスワードを付与し、電子図書館上のコンテンツを読めるようにする。児童書読み放題パックを導入し、朝読などでも活用できるようにする。

(2) 中央図書館、陵南の森図書館への Wi-Fi 設置と、インターネットサービスを利用できるパソコンの設置

図書館で調べ物をする際、図書館所蔵の紙の資料とともに、ウェブ上の情報も利用できるように、Wi-Fi 及びパソコン（1台）を設置する。

(3) 陵南の森図書館 40 周年記念事業の実施

利用者に人気のある作家の講演会（時期・講師未定）や記念グッズの作成などのイベントを実施する。

2. 市民等への図書の貸出サービス

- ・市内6館（中央・陵南の森・古市・羽曳が丘・丹比・東部）と、ブックステーションはびきのコロセアムでの貸出サービス
- ・リクエスト制度による市町村図書館間の相互貸借
- ・レファレンスサービス ウェブサイトで内容を紹介
- ・障害者サービスの実施（録音図書の貸出、対面朗読など）
- ・高齢者サービスの実施（大活字本や高齢者向け紙芝居の貸出、拡大読書器の提供など）
- ・多文化サービスの実施（外国語の図書の収集、提供など）

学校と連携し、市内の小中学校等に在学する子どもの国籍の言語のものを優先的に収集、提供する

- ・学校図書館支援センターとしてのサービス

学校図書館からのレファレンスおよび団体貸出

週2回配本便（学校⇄図書館）の図書貸出返却拠点

- ・広域貸出サービス（近隣12市町村との相互利用）

3. 講座・研修会など

- (1) 講座など ※新型コロナウイルス感染症の影響で変更になる可能性あり

講座名	日時	講師	会場
おはなし会ボランティア入門講座	6月～7月 予定	おはなしの森	中央図書館
本の修理入門講座	時期未定	図書館職員	中央図書館

- (2) おはなし会

▲おはなしボランティアグループ「はびきの」

■おはなしの森

館名	開催日	開催時間	備考
陵南の森	毎月第1・第2日曜日、第4土曜日	午前11時～	(月3回を予定)
	第3日曜日 ■	午前11時～	(小さい子向き)
		午前11時30分～	(少し長い話が聞ける子向き)
	第3土曜日 ▲	午後3時～	
羽曳が丘	毎月第2土曜日 ■、第4土曜日 ▲	午後3時～	
丹比	毎月第4土曜日 ボランティア	午前10時30分～	
東部	毎月第2水曜日 ▲	午前10時45分～	
古市	毎月第3土曜日 ■	午前11時～	
中央	毎週第1・3土曜日	午前11時～	
	第2・4日曜日▲	午後2時～	

- ・こども園でのおはなし会
毎月1回、ボランティアと一緒に訪問（陵南の森）
現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中
- ・大人のおはなし会（6月頃予定 おはなしボランティアグループ「はびきの」）
- ・こわいおはなし会 夏季（中央・陵南の森）

- (3) 子ども読書週間・秋の読書月間行事（学校図書館との連携事業を含む）

- ・春 手づくり遊び、おはなし大会、など
- ・夏 工作教室 夏休みおはなし大会
- ・秋 スタンプラリー、工作教室など

(4) 本の展示

各図書館で、毎月テーマを決めて展示
他に、常設展示として

- ・百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産コーナー（中央・陵南の森）
 - ・羽曳野市民大学コーナー（中央）
 - ・ティーンズコーナー（中央・陵南の森・羽曳が丘・古市）
 - ・わかりやすい本のコーナー（陵南の森）
 - ・SDGs 関連図書コーナー（古市）
- など

(5) 子ども一日図書館員

8月。小学3～6年生を対象にした図書館員の仕事体験。

(6) 中学生職業体験の受け入れ

(7) 大学生インターンシップの受け入れ

(8) ダルビッシュ有文庫の運営

平成21年12月、中央図書館に設置した「ダルビッシュ有文庫」には、スポーツ関連の図書・雑誌945冊(R5.2.5現在)を配置。ダルビッシュ有子ども福祉基金からの助成により、毎年新刊図書を購入している。

(9) 「森のゆうびん局」図書コーナーの運営

市役所横の「森のゆうびん局」図書コーナーは、寄贈本や図書館のリサイクル本を置き、親子で絵本を楽しむコーナーとして運営。平成23年度より、おはなしボランティアグループ「はびきの」の協力により、「森のゆうびん局ちびっこサロン」を毎月第2水曜日に実施していた。

令和3年度から、「森のゆうびん局」をマイナンバーカードの登録窓口として使用しているため、図書コーナーの利用を休止中。

(10) ステーションライブラリーの運営

朗読ボランティアグループ「はびきの」の協力により、市民から寄贈された図書を整理し、古市・高鷲駅のステーションライブラリーに設置。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用休止中。

(11) たけのこくんブックボックスの貸出

幼稚園、保育園、留守家庭児童会、学級文庫、支援学校などに、50冊～100冊の児童

書をセットにして1学期間程度貸し出している。

(12) 四天王寺大学との連携事業

四天王寺大学図書館の資料の借り受け・館外貸出を実施している。同大学のボランティアサークルとの連携もふくめ、引き続き事業連携を進める。

(13) 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等資料のデジタル画像を図書館で受信できるサービス。図書館利用登録者は、中央図書館に設置したパソコンで資料を閲覧でき、複写することもできる（著作権法による制限あり）。

(14) 雑誌スポンサー制度

令和4年度は、8者に11誌のスポンサーとなっていただいた。

図書館雑誌コーナーの充実と地域の事業活動の応援を目的として、引き続き拡充に努める。

(15) 図書館協議会の開催

館長の諮問機関。10名の委員で構成。

年2回程度開催予定。

(16) 子ども読書活動推進委員会の開催

「羽曳野市子ども読書活動推進計画」の進捗管理を実施。委員は10名。

年2回程度開催予定。

(17) サピエ図書館への参加

全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するサピエ図書館（点字図書や録音図書の目録のデータベース。コンテンツのダウンロードも可能）に令和2年度より図書館として加入。

録音図書（デイジー）や点字図書のデータがダウンロードでき、迅速な資料提供が可能となった。

4. 図書館でのコロナ感染予防対策

- ・来館者のマスク着用、手指消毒の徹底
 - ・館内の換気、定期的な消毒の実施
- （今後、国や日本図書館協会の動向を注視する）

5. 行事

(現時点での予定)

事業名	日時	講師・内容等	会場
読書講演会（再掲）	時期未定	未定	陵南の森公民館
Halloween Night (ハロウィンナイト)	10月	閉館後の図書館でおはなし会を行う	古市図書館
リサイクル市	11月（予定）	寄贈いただいた本などを 持って帰ってもらう	LIC はびきの
Christmas Night (クリスマスナイト)	12月	閉館後の図書館でおはなし会を行う	古市図書館
子ども一日図書館員（再掲）	8月	小学生対象の図書館の仕事体験	各館
としょみくじ	時期未定	本を借りるとおみくじを ひくことができる	各館
お楽しみ袋	時期未定	本の福袋	各館

6. 組織について

令和5年4月に機構改革が実施され、教育委員会においては

- ・生涯学習室、学校教育室⇒生涯学習部、学校教育部
- ・社会教育課⇒生涯学習課、次世代育成課（二つの課に分かれる）

などの改革がある。

また、図書館課がなくなり、図書館は生涯学習課の管轄となる。